

保健師職能委員会だより

令和5年度 第4号

活動報告

(2024年1月6日～7日 北九州国際会議場)

第12回日本公衆衛生看護学会学術集会に参加しました

『自分らしく生きる』を支える公衆衛生看護活動を考える～新たな地域包括ケアの扉を拓く(ひらく)～

新型コロナウイルス感染症が5類感染症と位置付けられて、徐々に「当たり前の暮らし」を取り戻しつつある中、久々の全面対面開催となった本集会に、相田委員が参加しました。

住民も、保健師も『自分らしく生きる』ために！様々な分野の専門家がそれぞれの視点から、健康な生活をするための支援について発信し、参加者同士が議論を深める時間となりました。興味関心のあるテーマが盛りだくさんで、頭もやる気も満タンになりました。

地域包括ケアシステム

感染症

健康格差

住民とつくる健康

キャリアデザイン

医療+介護+福祉の社会的処方、活動や参加を加えたウェルビーイングをつけ直す
生きがいや社会とのつながりが、健康寿命を延伸
ICTも活用した、これからの時代の健康まちづくり
「連携」「見える化」「環境づくり」

保健師の能力（技術・関係づくり・管理）と
保健師のキャリア（職務の経歴）

お互いを高め合うことによる、スペシャリスト・ジェネralist
スキルアップに重要な、初期段階の地域保健活動と基礎学習
自分らしいキャリアデザインは、自分への「気付き」と将来を考える力
自治体独自のキャリアラダー（パス）は、
政策目標のための人材確保・体制づくり・職場への定着

保健師の育成

若手保健師の交流

予防の視点

健康課題の最前線に取り組み、解決してきた保健師
未知の領域の健康課題に立ち向かう
必要な実践力と分析力を身に付ける必要性
保健師教育は、どこすべきか（公衆衛生学？看護学？）
現場と養成機関が、あるべき保健師の姿と教育について話す
それが学会の意義

地域診断

虐待予防と母子保健

乳幼児の思い、願いを受け止める「聴く」という手当て
誕生前からの切れ目ない支援
「できない」と言える支援、援助を求める力を引き出す支援
「涙と微笑みの言語」と「顔の表情という言葉」は親も子も救う力
愛着形成促進機能を高める母子保健
一貫して関わる、共感と代弁、承認する

災害に備える健康危機管理

父親支援

健康長寿社会

アドボカシー

記録の仕組みづくり

アドボカシーって？ 権利擁護、唱道

権利擁護と自己決定への支援、

保障されている生活の質と公平さが得られていない人の代弁者

虐待、ヤングケアラー、認知症、引きこもり、生活困窮

→個に向けるアドボカシー

不利益な状況・状態にある地域集団、情報弱者の年齢層

→集団に向けるアドボカシー

健康経営

女性の健康管理

電磁波

他職種連携と地域づくり

次回（第13回）は、2025年1月に名古屋市で開催予定です。

知らないなんて、もったいない!

看護協会に入ってよかった、いいこと♪アレコレ



生きるを、ともに、つくる。
公益社団法人 日本看護協会

日本看護協会ホームページではこんな情報が得られます。

保健師関連事業

保健師のキャリア形成推進、統括保健師人材育成プログラム、保健指導ミーティング、中堅期保健師コンサルテーションプログラム、と興味あるコンテンツが盛りだくさん!

最新看護索引Web

保健師に関する研究の文献を索引することができます。

例えば・・・「保健師」で検索すると 5,434件

「地域包括ケアシステム」で検索すると 814件

看護職のためのメンタルヘルス相談窓口

電話相談や、動画で学ぶことができます。自身のメンタルを維持して、住民への関わりに活かせます。



公益社団法人
愛媛県看護協会

愛媛県看護協会ではこんな情報が得られます。



【図書館】

紙をめくりながら、学びを深められる空間です。

平日 9:00～17:00

※研修実施日の土曜日は開室しています。

【研修応援ポイントカード】

研修に参加するともらえるポイントを貯めて、

Q U Oカードをゲット!

学び、もらえる! 素敵システムです。

研修の際には、お忘れなく!!



【演習教材の貸出】

様々な教材モデルや手洗いチェッカーなどを借りることができます。

「看護の日」キャラクター「かんごちゃん」着ぐるみも!

今年度をもって退任されます。大変お世話になりました!



松岡 和彦 さん



職能委員として活動させていただき、気づけば6年が過ぎていました。公衆衛生看護学会学術集会での愛媛の保健師活動の紹介アーカイブ作成や職能として初めてのWEBアンケート、コロナ禍で一早くWEB研修の実施など先進的に取り組み、また、行政保健師だけでなく、教育や産業分野の保健師と一緒に活動し、刺激を受けながら協力してやり遂げた達成感と貴重な経験は「宝物」です。今後は1協会員として、職能委員会の活動が様々な職種で働く保健師の交流と成長を後押しする機会となるよう、微力ながら協力させていただきたいと思っております。長い間、お世話になりました。ありがとうございました。



植田 智香 さん



短い期間ではありましたが、大変お世話になりました。委員会活動を通じて、様々なフィールドで活躍されている皆様から、保健師の魅力とスキルの高さを改めて認識し、自分も頑張ろう!と励まされていました。産業分野は、配置される看護職の人数が少なく、相談できる同職種の存在が鍵だと思います。困ったときには、県看護協会や当委員会を思い浮かべていただき、ぜひアクセスしてみてください。ありがとうございました。



松浦 仁美 さん



1期2年間の短い期間でしたが、大変お世話になりました。委員としての十分な活動はできませんでしたが、新型コロナや能登半島地震等の健康危機管理対応に追われる中、委員会は、ネットワークの重要性を学ぶ貴重な機会となりました。皆様、ありがとうございました。

保健師として新たなスタートを切ったあなたへ
～所属変更の異動届は出されていますか?～

愛媛県看護協会の保健師会員数は、349名。

(2024年1月現在)

看護師、助産師を経て、現在保健師として活躍中の方で、所属変更をしていない方はいませんか?届出がまだの方や届出を忘れていた方は愛媛県看護協会へお問い合わせください。

今年度もおかげ様で最終号を迎えることができました。

来年度も多くの保健師が活力をもって支援に臨む一助になれるよう、企画してまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。

保健師職能委員一同より

PIC: S.AIDA